

見てみよう、訪ねてみよう、せとの歴史と文化財



小長曾陶器窯跡



雲興寺鐘楼

## — 瀬戸の魅力再発見 — 日本遺産・赤津の古窯と古刹を巡る

日時 / **12月9日(日)** 午後1時30分～3時30分

集合場所 / **雲興寺南駐車場** (瀬戸市白坂町 131)

平成29年4月に日本六古窯の一つとして日本遺産に認定された瀬戸市。  
今回の「せと歴!」では日本遺産構成文化財にも認定されている赤津瓦が葺かれた雲興寺本堂や国登録文化財の鐘楼、国指定史跡の小長曾陶器窯跡を解説付きで巡ります。日本遺産に認定された瀬戸市の魅力を感じてみませんか。

参加無料  
要事前申込

定員50名

参加申込 / 瀬戸市文化課までお申込みください。 TEL:0561-84-1093 FAX:0561-85-0415

### 関連事業のお知らせ

#### 博古研究会 研究発表大会「**窯業の考古学**」

瀬戸の窯業がどのように始まり発展していったのか、平安時代から室町時代までを中心に事例を交えながら講演を行います。その他、全国の窯業に関する考古学的な研究成果を発表します。

日時 / **12月8日(土)** 午後1時30分～午後4時40分

場所 / **瀬戸市文化センター 文化交流館31会議室**

その他 / **要事前申込** (資料代500円が必要です。当日受付でお支払いください。)

主催：瀬戸市歴史文化基本構想を活用した観光拠点形成のための協議会・瀬戸市・(公財)瀬戸市文化振興財団  
共催：博古研究会  
補助：平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金(観光拠点形成重点支援事業)

